

Weekly Focus

新卒の未経験者や他業種からの転職者を積極的に獲得している社会福祉法人白寿会（大阪府大阪市、新田正尚理事長、191人）は、採用時と新人研修に動画を活用している。求職者向けには、就寝前の薬の服用のサポートや、夜間帯の巡回の様子などを職員が自ら撮影した。「夜勤のありのまま」をみ

せて、不安感の軽減とミスマッチの防止をめざす。研修に関しては、福祉機器を活用する入浴介助の方法や感染症予防の方法を映像化し、短時間でコツをつかめるようにしている。採用面接は求職者の要望を受けて「子連れ」での実施を認めており、これまでに合計6件の採用に結び付いた。

求職者向け動画

「夜勤のありのまま」を公開

就寝前ケアなど 取め不安軽減へ

同法人は、特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームを運営している。設立は1995年で、理念には「一緒に細（つむ）ぐ暮らし」を掲げる。生活者としての視点を持ったうえで、「入居者も職員も、みんな大切」の考え方を実践する。

採用活動では、かつてはターゲットを福祉系の学校を卒業した人材に絞っていた。しかし、採用難の実情を踏まえて、現在は学部を問わず、新卒・中途ともに未経験者を含めた多様な人材を獲得している。法人本部の鈴木貴子課長は、「入職後にキャリアを磨くケースが増えたので、研修に力を入れていく」と話す。

求職者に向けた施設紹介などでは、動画を活用している（写真）。動画のポイントは、ミスマッチの防止と、未経験の求職者が覚えがちな不安の軽減にある。始業から終業までの様子を紹介しつつ、利用者が就寝直前に行う薬の服用のサポートや夜間帯の巡回などについて臨場感たっぷりに公開している。「こんなに大変なか！」と思うか、「私にもできるかも…?」と感じるか、は求職者次第。ネガティブな感想を抱いた人とはミスマッチを防げる



職場の様子をYouTubeで紹介

「福祉機器を使用する入浴介助の方法」や「90秒でわかる感染症予防」、「150秒でわかる褥瘡（とこずれ）予防」など。短時間でコツをつかめるようにすることを意識して制作した。

通常の夜勤の勤務時間は、出勤が16時30分、退勤が翌朝9時半となる。業務は夕食前の介助からスタートし、その後は夜間の見守りや排泄面の介助などを行う。日勤時との大きな違いは、少人数の2人体制でケアに当たらなければならない点にある。消灯後の巡回業務なども必須となる。

「福祉機器を使用する入浴介助の方法」や「90秒でわかる感染症予防」、「150秒でわかる褥瘡（とこずれ）予防」など。短時間でコツをつかめるようにすることを意識して制作した。

し、そうでなければ「応募してみよう」との動機になり得る。一方で、研修用に用意した動画のラインナップは、

入職直後に実施する新人研修には、2カ月間で合計104時間を費やす。カリキュラムは高齢者の生活課題やケアアセスメント、感染症対策、ターミナルケア、リスクマネジメントなど多岐にわたる。未経験で入職した中途採用者のフルタイムに対しては、約半

年間に及ぶ2回の研修「第一歩の会」を開く。

2つの研修はいずれも、座学による研修と実地でのOJTを併用する。特徴的な部分として、採用担当者が研修までかかわる点がある。採用時に把握した個々の特性や力量を勘案したうえで研修を行いながら、職場に溶け込めるまで見届けるようにしている。

新人のケアアワードに対しては、「プリセプターシップ制度」を設ける。同じ職場で働く先輩社員が相談係となり、働き始めてから感じた心配事を気軽に相談できる体制を敷いている。

実務者研修費は5万円まで補助

同法人の人員構成は、スタッフの7割を女性が占めている。女性管理職比率も53%と高い。入職後に結婚、出産を経て復職するケースは多く、産休・育休の取得率は100%を記録している。育休からの復職時には、希望に応じて時短勤務からスタートし、必要に応じてパートに切り替えるなどの雇用形態の変更にも対応している。

毎月のシフト組みに当たっては、各人の子供の行事や業務に必要な研修の受講などに関して注意を払い、きめ細やかな調整を行うようにしている。

働き方は多様で、正社員、パート・アルバイトのほか、「夜勤専従」の人材もいる。夜勤については正社員の場合、月に4〜5回担当することとなり、1回当たり8000円の夜勤手当を支給する。最近では、要介護度の高い利用者が増えており、現場では夜勤専従で働く職員の需要が高まっている。キャリアアップ支援策としては、入職3カ月以上の職員を対象に「介護職員初任者研修」に必要な費用を5万円までを助成する仕組みを設ける。介護福祉士受験に必須である「実務者研修」は、雇用形態に関係なく5万円まで助成する。

働くパパ・ママに対するサポートでは、関連施設の保育所の利用を調整したり、産休・育休中の職員やその子供とのつながりの場として「カムバックサロン」を実施したりしている。職員の子供や孫を職場に招く「子どもの職場参観日」なども開く。

採用面接に当たっては、子供を同伴することを認めている。求職者から寄せられた「働きたいけれど、子供を預けられないから面接に行けない」などの声を受けて制度化した。直近数年間で「子供同伴面接」によって6件の応募があった。様ざまな取組みは対外的に認められており、2019年には若手の採用・育成に積極的な中小企業として厚生労働省の「ユースエール認定制度」を得た。昨年には、大阪市の「女性活躍リーディングカンパニー」と厚生労働省の「くるみん（2つ星）」を取得している。

鈴木課長は今後について、「腰痛対策の面などから、新しい福祉機器を取り入れ、職員の負担を軽減する介護をみんなが考えてくれる。ますます誰もが生き生きと働き続けられる環境をつくっていききたい」と力を込める。昨年度からは新たな研修として「スキルアップターゲット制度」を開始した。自分の課題を見える化したうえで、個別面談で必要な学びを明確にしている。経験豊かな介護職員が中心になって、スタッフの学ぶ機会を立案する「研修企画ワーキング」も進めている。これらを通じて、入職後にキャリアを磨ける体制をより強化していく。

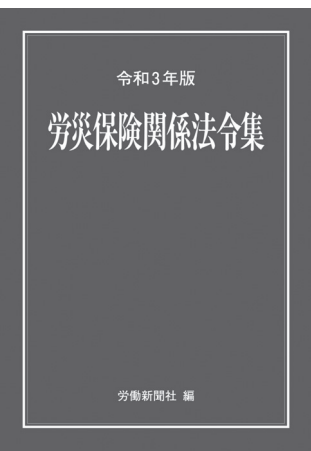
ミスマッチ防止対策で

▷白寿会◁

感染症予防術も映像化

Weekly Focus

労災保険関係法令集 令和3年版



労災保険法、同施行規則ほか、主要な労災関係法令を網羅している実務担当者必携の書。令和2年の同法改正部分を反映。

ILO条約、労災就学援護費の通達等も収録。

好評発売中！！

税込価格 6,270円 B6判 1252ページ

労働新聞社 編

主要目次

- 労災保険法関係
 - 労働者災害補償保険法、同施行令、同規則
 - 特別支給金規則、各種告示 ほか
- 徴収法関係
 - 労働保険の保険料の徴収等に関する法律、同施行令、同規則
- 整備法関係
 - 関係法令
 - 労働基準法、労働安全衛生法（抄）、じん肺法（抄）、
 - 船員保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、
 - 労働保険審査官及び労働保険審査会法、行政不服審査法、
 - 行政手続法、行政機関の保有する情報の公開に関する法律、
 - 船員法（抄）、独立行政法人通則法 ほか
 - ILO条約関係 ほか

※お申込みは、WEBまたは必要事項(書籍名・冊数・ご住所・御社名・ご担当者・電話番号)をご記入の上、最寄の総支局(16面に掲載)までお願いいたします。

※請求書・振替用紙は同封して発送いたします。

※お客様の個人情報は、弊社の個人情報保護方針 (https://www.rodco.jp/privacy/) に基づき厳重に管理いたします。

労働新聞社

https://www.rodco.jp/

